

評価対象年度	令和4年度
--------	-------

# 施策評価シート

政策	健康で、安全安心に暮らせる地域をつくる
----	---------------------

施策番号	12	施策名	生涯を通じた健康づくりと持続可能な医療・介護サービスの提供
------	----	-----	-------------------------------

施策担当課室	健康推進課
--------	-------

目指す宮城の姿(施策目標)	<p>①県民一人ひとりが、地域や職場等で心身の健康づくりに無理なく取り組める環境が整うことで、望ましい生活習慣を身に付け、より長く元気に活躍しています。</p> <p>②良質な医療が適切に提供される体制が確立し、医療に対する安心と信頼が確保され、県民の命と健康が守られています。</p> <p>③大規模な感染症の発生時において、感染拡大を可能な限り抑制し、県民の生命と健康が保護されるとともに、県民生活・経済に及ぼす影響が最小になっています。</p> <p>④高齢者の人格や個性が尊重されるとともに、暮らしの上で必要なサービスが身近な地域で確保されることで、元気に自分らしく安心して暮らしています。</p>
---------------	---

実現に向けた方向性	<p>◇個人や企業等に対し、心身の健康づくりのための働きかけを行うとともに、あらゆる世代への多様な健康づくり支援体制を強化します。</p> <p>◇医療従事者の育成・確保を進めるとともに、医療の高度化や専門化を踏まえ、地域の医療資源を有効に活用し、日常の医療から高度な医療や感染症対策などに至るまで、切れ目のない医療提供体制の整備を進めます。</p> <p>◇これまでの新型コロナウイルス感染症対策を踏まえ、感染症の発生及びまん延の防止に重点を置いた対策や、関係機関との連携による迅速かつ確に対応できる体制を強化します。</p> <p>◇高齢者の権利擁護に向けたより一層の機運醸成や、介護人材の確保をはじめとして必要な福祉サービスの充実を進めるとともに、保健・医療・福祉が連携し、フレイル(加齢に伴う虚弱な状態)の防止や認知症の方が地域で暮らし続けられる仕組みづくりなど、地域包括ケアシステムの充実を図り、誰もが自分らしく安心して暮らせる地域づくりを進めます。</p>
-----------	--

決算(見込)額(千円)	年度	令和3年度(決算額)	令和4年度(決算(見込)額)	令和5年度(決算(見込)額)	令和6年度(決算(見込)額)
	県事業費	1,399,087千円	1,450,924千円	-	-

目標指標		達成状況 (達成率は初期値から目標値までの進捗割合を示したもの)				
		初期値(設定年度)	実績値(測定年度)	目標値(令和6年度)	達成率	達成度
91 (①)	メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合(%)	30.9% (平成30年度)	32.6% (令和2年度)	29.4%	-113.3% 進捗割合型Ⅱ	D
92 (①)	12歳児のむし歯のない人の割合(%)	61.3% (令和元年度)	64.6% (令和3年度)	66.3%	66.0% 進捗割合型Ⅰ	A
93 (①)	自殺死亡率(人口10万対)	17.5 (令和元年)	17.3 (令和3年)	13.1	4.5% 進捗割合型Ⅱ	D
94 (②)	県の施策による自治体病院等(県立病院を除く)への医師配置数(人)	114人 (令和元年度)	105人 (令和4年度)	179人	-13.8% 進捗割合型Ⅰ	D
95 (②)	新規看護職員充足率(%)	77.6% (令和元年度)	78.3% (令和4年度)	100.0%	3.1% 進捗割合型Ⅰ	D
96 (④)	特別養護老人ホーム入所定員数(人)[累計]	12,464人 (令和2年度)	12,826人 (令和4年度)	13,564人	32.9% 進捗割合型Ⅰ	C
97 (④)	チームオレンジの立ち上げ市町村数(か所)[累計]	0箇所 (令和元年度)	2箇所 (令和4年度)	26箇所	7.7% 進捗割合型Ⅰ	D
98 (④)	介護職員数(人)[累計]	32,870人 (令和元年度)	33,507人 (令和3年度)	40,177人	8.7% 進捗割合型Ⅰ	D

■達成度【進捗割合型】 A:達成率50%以上 B:達成率40%以上~50%未満 C:達成率30%以上~40%未満 D:達成率30%未満  
【現状維持型】 A:達成率100%以上 B:達成率80%以上~100%未満 C:達成率60%以上~80%未満 D:達成率60%未満

施策の成果の検証				
県民意識	本政策において優先すべきと思うテーマ	①心身の健康づくりの支援体制強化	34.9%	5位
		②切れ目のない医療提供体制の整備	58.3%	1位
		③感染症対策の推進	30.4%	6位
		④高齢者を支える体制整備の促進	45.8%	3位
施策の成果	①	◇食育、歯と口腔の健康、メタボ対策、受動喫煙防止等に関する普及啓発資材やイベント開催等を通じて、心身の健康づくりを促進した。がん診療連携拠点病院等への補助や糖尿病療養指導士の育成、アルコール依存症患者・家族支援等の取組により、多様な健康づくりへの支援体制を強化した。		
	②	◇医学生への貸付や看護師等養成所への助成のほか、県内外の看護師等養成所の学生を対象にしたオンライン形式での病院就職説明会や病院見学バスツアーを開催し、医療関係者の定着・確保につなげた。また、研修実施への助成や院内保育所の運営費助成等を通じて人材の資質向上と定着につなげた。		
	③	◇感染症指定医療機関における消耗品・材料費や光熱水費等の運営に必要な経費に対し支援を行うことで、感染症病床を維持し感染症に対する良質かつ適切な医療の確保を図った。		
	④	◇介護職員初任者研修への助成等による介護人材確保のほか、介護ロボット・ICT機器導入施設への補助等により、福祉サービスの充実化を進めた。また、フレイル対策に関わる市町村職員への技術的支援や普及啓発活動のほか、多職種連携推進や支援技術向上のための研修会実施等により地域包括ケアシステムの充実・推進を図った。		

施策を推進する上での課題と対応方針	
施策の課題	課題解決に向けた対応方針
<p>・メタボリックシンドローム該当者及び予備群の割合が依然として高い。</p> <p>・地域によっては医師や看護師、薬剤師等の医療人材が不足している。</p> <p>・介護職員の不足により、需要と供給に乖離があることから、介護人材の確保が急務である。</p> <p>また、高齢者が住み慣れた地域で可能な限り自分らしい生活を続けられるよう医療・介護・予防・住まい・生活支援の各サービスが一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の充実・推進を図る必要がある。</p>	<p>・引き続きメタボ対策事業により幅広い普及啓発を実施するほか、働き盛り世代と無関心層に働きかけるため、他分野と連携して健康づくりのための社会環境整備に取り組む。</p> <p>・令和6年度以降、東北医科薬科大学卒業医師が継続的に輩出されることを踏まえ、計画的な医師配置ができる体制を確立し、地域における医師不足や、地域間・診療科間の偏在解消に取り組んでいく。</p> <p>・県内の看護師等養成所への助成により、確実な看護職員の養成を図るとともに、新人看護師等の離職防止や県内への定着・地域偏在の解消につながる事業を実施し、総合的な看護職員の確保に取り組んでいく。</p> <p>・介護のイメージアップ、外国人介護人材の受入れに加え、介護ロボット・ICT機器の導入支援により介護職員の負担軽減を図るなど介護人材の確保に向けた取組を引き続き推進する。</p> <p>また、地域包括ケアシステム取組方針に基づく6つのテーマに沿って、官民連携のもと「地域包括ケアシステム」の充実に向けた取組を引き続き推進する。</p>

目指す宮城の姿の項目ごとに対する評価		
施策目標に対する成果の検証	①達成率について、やや遅れが見られるため、全ライフステージを通じた様々な場面で取組を進めているが、新型コロナウイルス感染症対策を最優先にしたため、計画どおり実施できなかった事業もあり、望ましい生活習慣定着に向けて普及啓発と環境整備により一層取り組む必要があることから、総合的に「やや遅れている」と評価した。	やや遅れている
	②自治体病院等への医師配置数及び新規看護職員充足率が目標に届いていないものの、医師配置数については、令和6年度以降、2年間の研修を終えた東北医科薬科大学卒業医師が継続的に輩出される予定であり、地域に十分な医師が配置できるよう体制づくりを進めていることから、総合的に「やや遅れている」と評価した。	やや遅れている
	③新型コロナウイルス感染症への対応では、医師会や医療機関等と連携し、夏の感染拡大時も医療体制の維持に努めた。全数届出の見直しには全国に先駆けて取り組み、医療機関の事務負担の軽減だけではなく、国に一つのモデルを示すことができたことから、総合的に「順調」と評価した。	順調
	④介護人材確保に向けて、介護職週休3日制を導入支援した9施設において、一定程度定着しつつあることや、フレイル対策等の普及啓発や実践に向け各団体と連携し事業の推進を図ったが、特別養護老人ホームの入所定員数が336人増加したものの、達成率が伸び悩んでいることなどから、総合的に「やや遅れている」と評価した。	やや遅れている
	【評価のまとめ】	
新型コロナウイルス感染症への対応では、関係機関との連携により医療体制の維持に努めるなど、人命を最優先として感染拡大への対応に取り組んだ。施策目標の達成に向けた各種事業を着実に実施し、長期的には成果が期待されるものの、目標指標の達成率について全体的に遅れが見られることから、本施策を「やや遅れている」と評価した。		
成果の検証を踏まえた評価原案	やや遅れている	

生涯を通じた健康づくりと持続可能な医療・介護サービスの提供

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
1	介護職員就業促進プロジェクト事業	保健福祉部	社会福祉課	10,000	<p>事業概要 介護人材の確保と定着促進等</p> <p>事業実績 福祉人材センターが公募により選定した事業者が、当該事業所で新たに雇用した職員に介護福祉士実務者研修等を受講させた場合に、研修受講料等を助成して、介護職員の確保等を図った(雇用実績:6人)。</p>
2	救命救急センター運営費補助事業	保健福祉部	医療政策課	147,868	<p>事業概要 救命救急センターへの補助</p> <p>事業実績 医療機関等の円滑な連携を目的として、救命救急センター(大崎市民病院、石巻赤十字病院、みやぎ県南中核病院)への運営費補助を行い、重篤救急患者の医療確保につながった。</p>
3	救急搬送情報共有システム運営事業	保健福祉部	医療政策課	17,361	<p>事業概要 救急搬送の効率化に向けたシステムの機能強化</p> <p>事業実績 仙台医療圏における医療機関の応需率の向上等を目的として、消防本部と医療機関の救急搬送状況を可視化できるシステムの運営を行った結果、救急搬送患者の円滑な受け入れにつながった。</p>
4	救急患者退院コーディネーター事業	保健福祉部	医療政策課	56,519	<p>事業概要 救急患者退院コーディネーターに係る補助</p> <p>事業実績 県内医療機関の後方連携手続の強化を図るため、退院調整等に関わるコーディネーターを配置する30施設に補助を行った結果、急性期を脱した救急患者の円滑な転床、転院の促進や医療機関の負担軽減につながった。</p>
5	救急電話相談事業	保健福祉部	医療政策課	19,456	<p>事業概要 休日及び夜間の救急電話相談</p> <p>事業実績 軽症患者が救急車を要請する件数の減少等を目的として、休日及び夜間におとな救急電話相談事業(#7119)を行った結果、医療機関の負担軽減につながった(相談件数17,117件)。</p>
6	在宅医療連携体制支援事業	保健福祉部	医療政策課	5,566	<p>事業概要 在宅医療・介護の連携推進のための研修会等</p> <p>事業実績 地域包括ケア体制構築のため、関係2団体が行う事業へ補助を行った結果、在宅医療に係るセミナーを開催し、地域の在宅医療・介護サービスの担い手育成や課題整理につながった。</p>
7	在宅医療連携拠点整備事業	保健福祉部	医療政策課	2,059	<p>事業概要 在宅医療・介護の連携体制の構築に向けた補助等</p> <p>事業実績 地域包括ケアシステムの構築に向けて、地域及び全県での推進を図る組織(計3団体)への補助を行い、会議等による関係機関との連携・調整や医師負担軽減策の実施など、多職種連携による地域包括ケアの推進に努めた。</p>
8	認定薬局等の整備促進事業	保健福祉部	薬務課	2,539	<p>事業概要 薬局の地域連携等の機能強化</p> <p>事業実績 業務委託により、多職種ワーキンググループ開催、認定取得の課題把握のための調査、多職種連携・薬業連携に係る研修会等を実施し、前年度に比べ地域連携薬局で26件、専門医療機関連携薬局で4件が増加した。</p>
9	宮城県ドクターバンク事業	保健福祉部	医療人材対策室	931	<p>事業概要 自治体病院への医師派遣</p> <p>事業実績 2年間の病院勤務と1年間の有給研修を組み合わせた魅力的なメニューにより、経験豊富なドクターバンク医師7人を継続して確保し、仙台市以外の自治体病院・診療所へ配置することで、医師不足の解消につなげている。</p>
10	医学生修学資金等貸付事業	保健福祉部	医療人材対策室	26,748	<p>事業概要 医学生への貸付等</p> <p>事業実績 医学生への新規貸付は終了したが、修学資金貸与医師の配置調整を行い、8病院に配置決定するなど、医師が不足する地域への医療人材の確保につなげている。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
11	医師育成機構運営事業	保健福祉部	医療人材対策室	26,371	<p>事業概要 医師定着に向けた体制構築</p> <p>事業実績 新型コロナウイルス感染症の影響により、臨床研修合同研修会、短期海外研修等は中止したが、ウエルカムみやぎの代替事業や夏期セミナー(1回:18人参加)のオンライン開催等により、キャリア形成支援を行った。</p>
12	東北大学地域枠対応医学生修学資金貸付事業	保健福祉部	医療人材対策室	24,000	<p>事業概要 東北大学地域枠の修学生への貸付等</p> <p>事業実績 新たに東北大学地域枠7人に貸付を決定するとともに、令和2年度、3年度に貸付を開始した13人と併せ計20人に貸付を行うことで、医師が不足する地域への、将来的な医師確保につなげた。</p>
13	地域医療医師等登録紹介事業	保健福祉部	医療人材対策室	95	<p>事業概要 自治体病院等の求人情報を登録</p> <p>事業実績 全国から医療人材の招聘を行うため、県ホームページに自治体病院等の求人情報を掲載し、照会に対応した。また、県の紹介により就職につながった、経験豊富なメディカルキューピット医師1人が、勤務を継続している。</p>
14	保健師確保対策事業	保健福祉部	医療人材対策室	1,310	<p>事業概要 保健師確保・定着等の推進</p> <p>事業実績 県内自治体保健師合同就職説明会を開催し、各自治体の魅力等の紹介や県内の就業促進に努めた(23か所参加)。県内自治体保健師活動紹介ガイドブック及びPR動画を県ホームページに掲載した(23か所配信)。</p>
15	看護師養成所支援事業	保健福祉部	医療人材対策室	199,116	<p>事業概要 看護師等養成所への助成等</p> <p>事業実績 看護師等免許受験資格を取得できる養成所に対し、運営費の補助を行うことで、看護師等養成所の安定的な運営につなげた(補助対象校:12校13課程)。</p>
16	看護職員確保総合対策事業	保健福祉部	医療人材対策室	3,470	<p>事業概要 看護師研修の実施、新人看護職員研修への助成等</p> <p>事業実績 新人看護職員研修実施への助成(6病院)と併せ、多施設合同研修5回開催、研修責任者研修を5回6日間実施し、病院の研修体制強化を図るとともに、新人看護職員の資質向上、離職防止に寄与した。</p>
17	看護職員定着促進事業	保健福祉部	医療人材対策室	1,450	<p>事業概要 合同就職面接会による就職支援等</p> <p>事業実績 県内外の看護学生等を対象に合同就職説明会(県内30病院)や各病院のPR動画の県HPへの掲載(23病院)、修学資金利用者等を対象に病院をバスで訪問(10人参加)し、看護学生等の県内就業の促進につなげた。</p>
18	病院内保育所運営事業	保健福祉部	医療人材対策室	67,195	<p>事業概要 病院内保育所への運営費助成</p> <p>事業実績 補助対象となる県内22の病院内保育所に対し、保育士の人件費又は委託料(保育士人件費相当分)の補助を行い、女性医師の働きやすい環境を整備し、医師の定着につなげた。</p>
19	医学生交流支援事業	保健福祉部	医療人材対策室	0	<p>事業概要 新設医学部生のキャリア形成支援による県内定着促進</p> <p>事業実績 新型コロナウイルス感染症の影響により、令和4年度は事業を中止としたが、今後も他大学との交流や地域医療従事者による講演等、卒業後のキャリア形成につながる事業を継続していく。</p>
20	認知症地域ケア推進事業	保健福祉部	長寿社会政策課	9,069	<p>事業概要 認知症高齢者の地域支援体制の構築</p> <p>事業実績 認知症当事者交流会の開催や、若年性認知症支援コーディネーターによる相談窓口を設置し認知症当事者及び家族の支援を行うとともに、認知症当事者による講演会やピアサポート活動の企画・運営支援を行った。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
21	認知症地域支援研修事業	保健福祉部	長寿社会政策課	5,897	<p>事業概要 認知症初期集中支援チーム員の養成等</p> <p>事業実績 認知症支援の人材確保・育成のための認知症初期集中支援チーム員研修派遣支援、認知症カフェ普及・啓発のためのカフェセミナー及びチームオレンジ配置促進のためのチームオレンジコーディネーター研修等を実施した。</p>
22	ロボット等介護機器導入促進事業	保健福祉部	長寿社会政策課	137,089	<p>事業概要 ロボット等介護機器の導入支援</p> <p>事業実績 ロボット・ICT等の介護機器を導入する48事業所に対して支援を行ったことにより、施設の業務改善や生産性向上につながった。</p>
23	地域包括ケア総合推進支援事業	保健福祉部	長寿社会政策課	29,442	<p>事業概要 推進協議会の設置・運営、フレイル対策に向けた市町村支援</p> <p>事業実績 市町村等に対しAD等派遣58回、研修14回を実施した。また、フレイル予防普及啓発としてテレビ番組1回、ミニ番組25回、CM60回を放送、県内保険薬局等にDVD及びポスターを配布し広く普及啓発を図った。</p>
24	生活支援サービス開発支援事業	保健福祉部	長寿社会政策課	37,590	<p>事業概要 生活支援コーディネーターの育成等</p> <p>事業実績 行政職員や生活支援コーディネーター等を対象に2つのコースに分けた研修を行い、全7回開催、延べ333人が受講し、地域支え合い活動の活かし方や、現状分析の手法等について理解促進を図った。</p>
25	介護支援専門員多職種連携支援体制強化事業	保健福祉部	長寿社会政策課	1,980	<p>事業概要 介護支援専門員に対する多職種連携支援</p> <p>事業実績 地域包括ケア体制の要である介護支援専門員に対し、医療職及び他の福祉職等を講師とした助言、指導、講習会、意見交換等を県内8地区において30回以上実施し、多角的視点を持った現場対応力の向上が図られた。</p>
26	介護人材確保推進事業	保健福祉部	長寿社会政策課	42,136	<p>事業概要 介護人材の確保・定着への支援、介護助手等の就労マッチング促進</p> <p>事業実績 介護人材の確保・養成・定着に向けた取組を推進するため、行政や介護関係19団体で構成される協議会を通じて意見交換を行ったほか、キャリアパス研修を60回開催し、延べ872人が参加した。</p>
27	介護職員初任者研修受講支援事業	保健福祉部	長寿社会政策課	31,975	<p>事業概要 介護職員初任者研修受講支援</p> <p>事業実績 介護人材確保の間口を広げるため、無資格の介護職員を対象に「働きながらの研修受講」を103事業所146人に支援し、介護施設が無資格者を雇用しやすい環境を整えることにより、介護人材の確保に努めた。</p>
28	介護人材確保対策緊急アクションプラン事業	保健福祉部	長寿社会政策課	109,464	<p>事業概要 介護施設の働き方改革、介護人材確保への支援等</p> <p>事業実績 令和7年に団塊の世代がすべて75歳以上になり、介護職員の不足が見込まれることから、緊急の介護人材確保対策を講じ、9施設の週休3日制導入支援モデル事業や2人の外国人人材のマッチングにつながった。</p>
29	がん対策総合推進事業	保健福祉部	健康推進課	90,149	<p>事業概要 診療連携拠点病院への助成等</p> <p>事業実績 がん診療連携拠点病院等の8病院に機能強化充実の経費を補助したほか、がん登録事業、宮城県がん総合支援センターにおける相談(330件)、大学生や働く人のがん教育(387人)を実施するなど総合的に推進した。</p>
30	地域保健がん対策推進事業	保健福祉部	健康推進課	287	<p>事業概要 がん対策推進に係る市町村支援</p> <p>事業実績 保健所事業として、市町村担当者会議等を開催し、市町村のがん検診等ががん対策を支援した。今後の市町村のがん検診等の推進が見込まれる。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
31	がん患者生殖機能温存治療費助成事業	保健福祉部	健康推進課	6,407	<p>事業概要 がん患者の生殖機能温存治療費助成</p> <p>事業実績 AYA世代のがん患者の生殖機能温存治療費助成を行うとともに(52件)、関係者ネットワーク整備に取り組んだ。拠点病院を中心に情報交換等を行うことで生殖機能温存治療の普及につながった。</p>
32	みやぎ21健康プラン総合推進事業	保健福祉部	健康推進課	11,937	<p>事業概要 推進協議会の開催等</p> <p>事業実績 推進協議会、有識者ワーキングを各1回開催(延べ16人参加)し、次期プランの策定の準備を進めた。食品加工業者等に対する栄養成分表示等食品表示の適正化指導を118回、食生活改善普及事業を1,949人に対して行った。</p>
33	スマートみやぎプロジェクト	保健福祉部	健康推進課	13,392	<p>事業概要 スマートみやぎ健民運動による総合的な健康づくり</p> <p>事業実績 脱メタボ動画を作成し26万回以上の再生回数を達成した。また、健康づくり団体8団体を表彰、「GPSアート×ゴミ拾いイベント」(4回開催。延べ40名参加)等を開催し、県民の健康づくりの推進を図った。</p>
34	働く人のための健康づくりプラス推進事業	保健福祉部	健康推進課	9,855	<p>事業概要 働く人のための健康づくりの環境整備</p> <p>事業実績 職場対抗で歩数を競う事業に、県内199事業所1,296チーム、3,888名が参加した。食品関連業者6社と連携し学生考案の野菜増量・減塩メニュー12品を累計44,864食販売した。県民の健康に対する意識向上が期待できる。</p>
35	みやぎのデータヘルス推進事業	保健福祉部	健康推進課	4,752	<p>事業概要 データ分析による圏域、市町村別健康課題の見える化</p> <p>事業実績 市町村別、圏域別、保険者別の健康状態の見える化したデータ集(報告書600冊他)を発行、分析結果説明会に42関係団体が参加し、本県の健康課題の共有化を図り、連携して課題解決に資する取組を実施している。</p>
36	受動喫煙防止対策推進事業	保健福祉部	健康推進課	2,371	<p>事業概要 受動喫煙防止対策の推進に向けた周知・広報等</p> <p>事業実績 受動喫煙の健康影響やその対策に関する効果的な指導方法について、宮城県内の小学校の養護教諭及び保健体育の教員向けに研修動画を作成・公開した。約200名が視聴したことで受動喫煙防止に関する啓発につながった。</p>
37	歯科保健対策事業	保健福祉部	健康推進課	23,986	<p>事業概要 歯と口腔の健康づくりの推進</p> <p>事業実績 各ライフステージに応じたパンフレット等を計約35,000人に配布したほか、歯科医療従事者や県民等への各種研修・講演動画を計約1,500人が視聴し、歯と口腔の健康づくりの推進と予防意識向上につながった。</p>
38	地域・大学連携による健康づくり対策促進事業	保健福祉部	健康推進課	575	<p>事業概要 地域と大学の連携による保健医療人材育成等</p> <p>事業実績 自治体職員、スマートみやぎ健民会議及び応援企業を対象に健康課題改善に向けた人材育成セミナーを開催し、165名が参加した。産学官が連携した健康づくりの推進と意識向上につながった。</p>
39	糖尿病対策に係る医療従事者養成事業	保健福祉部	健康推進課	6,991	<p>事業概要 糖尿病医療に携わる医師等の人材育成</p> <p>事業実績 糖尿病対策推進会議を1回開催し、糖尿病等の現状分析及び事業の検討を行うとともに、糖尿病療養指導士の認定講習会を開催し85人認定した。療養指導士は地域における糖尿病対策の人材として活躍が期待できる。</p>
40	みやぎの食育推進戦略事業	保健福祉部	健康推進課	2,207	<p>事業概要 第4期宮城県食育推進プランに基づく食育の推進</p> <p>事業実績 子ども向けの食育なぞときを掲載した食育ハンドブックを県内の小学5年生約2万人に配布し、573人から回答応募の反響があった。また、みやぎ食育推進月間にイベント等を実施し、県民への食育の普及啓発を進めた。</p>

No	推進事業名	担当部	担当課室	決算(見込)額 (千円)	事業概要及び実績
41	感染症対策事業	保健福祉部	疾病・感染症対策課	24,639	<p>事業概要 感染症指定医療機関への運営費助成等</p> <p>事業実績 6つの感染症指定医療機関に対して消耗品・材料費(防護具や検査試薬等の費用)や光熱水料等、運営に必要な経費を補助し、感染症病床を維持することにより、感染症に対する良質かつ適切な医療の確保が図られた。</p>
42	肝炎対策事業	保健福祉部	疾病・感染症対策課	27,436	<p>事業概要 肝炎ウイルス検査、肝がん・重度肝硬変治療に対する医療費助成等</p> <p>事業実績 肝炎等の認定患者への医療費助成(約1,000件)や肝疾患診療連携拠点病院への補助により、質の高い肝炎医療の提供体制が図られた。また、肝疾患患者等からの相談対応(約90件)等により、患者等の疑問や不安解消を図った。</p>
43	新型インフルエンザ等対策事業	保健福祉部	疾病・感染症対策課	695	<p>事業概要 新型インフルエンザ等対応体制の整備</p> <p>事業実績 新型インフルエンザ等対応体制整備に向けた研修会等を計画していたが、新型コロナウイルスの感染拡大により中止した。なお、新型インフルエンザ等発生時に必要な検査試薬の整備は予定通り実施した。</p>
44	精神障害者救急医療システム運営事業	保健福祉部	精神保健推進室	118,070	<p>事業概要 医療機関連携による24時間体制の運営等</p> <p>事業実績 土曜日・日曜日・休日の昼間及び通年夜間において、輪番制等により診察に当たる医師や病床を確保し、精神科救急患者の外来診療や入院に対応した(年間449件)。</p>
45	自死対策強化事業	保健福祉部	精神保健推進室	70,386	<p>事業概要 人材養成、普及啓発、市町村への助成等</p> <p>事業実績 自死対策の推進、人材養成、相談支援等の事業(市町村32件、民間団体13件、県9事業)に加え、新型コロナ関係の自死対策事業(市町村1件、民間団体8件、県1事業)を実施し、自死対策強化に寄与した。</p>
46	依存症対策総合支援事業	保健福祉部	精神保健推進室	9,460	<p>事業概要 専門相談、人材育成、普及啓発の推進等</p> <p>事業実績 保健所においてアルコール専門相談(85件)や家族教室(51回)を実施したほか、東北会病院への委託により、総合病院等へ出向いた本人・家族支援や普及啓発、研修等を実施し、依存症対策強化につながった。</p>
47	骨髄提供希望者登録推進事業	保健福祉部	薬務課	2,025	<p>事業概要 骨髄提供者への助成等</p> <p>事業実績 啓発資材の作成及び配布(ポケットティッシュ15,000個)。また、骨髄等提供者に対する助成事業を行った9市町(計22名)に補助(骨髄等の提供に係る通院・入院等に対し市町村支出の1/2以内)を実施。</p>
48	薬剤師確保対策事業	保健福祉部	薬務課	8,608	<p>事業概要 薬剤師の確保対策</p> <p>事業実績 関係団体への委託により、薬学生、小中高生、未就業者及び就業薬剤師を対象にセミナーや研修、実務実習を行い、県内就業の偏在解消及び定着に寄与した(24回開催延べ284人参加)。</p>
推進事業決算(見込)額合計				1,450,924	